

小児医薬品評価・小児薬理国際シンポジウム開催のご案内

6月30日土曜日に開催する日本小児臨床薬理学会共催のシンポジウムのご案内です。

AMED臨床研究・治験推進研究事業「小児領域における新薬開発促進のための医薬品選定等に関する研究」研究班（研究代表者：高橋孝雄 日本小児科学会会長）では、小児医薬品の治験を学会として支援・推進する体制を整備しております。このたび本研究活動の一環として、以下を目的として国際シンポジウムを主催することといたしました。

- ・ 小児医薬品評価・開発の国内外の最新状況について専門家に紹介いただき、今後の海外との連携や、国内での取り組みのあり方について議論する。
- ・ 日本における本事業の趣旨・取り組み内容及びに、世界の小児医薬品評価・開発の動向について、学会関係者、企業関係者、現場の薬剤師等に周知することにより、本事業のより円滑な実施と国際連携につなげる。

AMED 医薬品等規制調和・評価研究事業「小児医薬品の実用化に資するレギュラトリーサイエンス研究」研究班（研究代表者：中村秀文）からもその成果を発表させていただくことから、共催させていただきます。

小児臨床薬理学及び医薬品開発の関する重要トピックについて国内外の最新情報を肌身で感じることの出来る貴重な機会となります。

聴講者は「小児領域における新薬開発促進のための医薬品選定等に関する研究」の関係者及び、小児医薬品評価・開発に興味のある、企業・アカデミア・規制当局・病院及び薬局の方とさせていただきます。当日は、同時通訳が入るため、事前登録制とさせていただきます。参加ご希望の方は6月25日までに事前登録をお願い申し上げます。

小児医薬品評価・小児薬理国際シンポジウム

日時：平成30年6月30日8時15分－18時15分（開場7時45分）

場所：国立成育医療研究センター講堂

※：ランチは12階レストランもしくは近隣のレストラン等をお願いいたします。

参加費：無料

参加者数：140名（事前登録制、人数に達し次第締め切らせていただきます）

シンポジウムのテーマ

1. 国内外の小児医薬品開発ネットワークの活動と国際連携
2. 国際新生児医薬品開発コンソーシウムと新生児医薬品開発
3. 小児臨床薬理学とプレジジョンメディシンの現在と未来
4. 小児剤形開発の国際連携に向けて
5. 小児医薬品評価の教育・トレーニング

プログラムはこちら：添付のPDFを英文、和文ともダウンロードできるようにする

事前登録はこちら：<https://goo.gl/forms/qHufJvSMcZYlrkMY2> (Japanese)

<https://goo.gl/forms/BLxYJHMSu0OJZeuH2> (English)

事前登録いただいた方には追ってメールで申し込み完了のメールを差し上げます。当日ご持参ください。

お問い合わせ先：jps-project@ncchd.go.jp